

各 位

会 社 名 インスパイア株式会社  
代表者氏名 代表取締役社長 駒澤 孝次  
(JASDAQ・コード: 2724)  
問 合 せ 先 専務取締役 野瀬 有孝  
電 話 番 号 03-3289-6651

## 平成 25 年 3 月期業績と前年同期業績との差異に関するお知らせ

平成 25 年 3 月期（平成 24 年 4 月 1 日～平成 25 年 3 月 31 日）における当社の業績が、前年同期の業績と比較して、下記の通り差異が生じたのでお知らせいたします。

## 記

## 1. 平成 25 年 3 月期実績と前年同期業績との差異

	売上 (千円)	営業収益 (千円)	経営利益 (千円)	当期純利益 (千円)	1株当りの 当期純利益 (円)
平成 25 年 3 月期の業績 (A)	46,657	△132,824	△140,418	△222,668	△449.64
平成 24 年 3 月期の業績 (B)	116,818	△174,372	△179,626	△166,631	△1,061.12
増減額 (C) = (A) - (B)	△70,161	41,548	39,208	△56,037	—
増減率 (C) / (B)	△60.0	—	—	—	—

(注) 記載金額は千円未満を切り捨てて表示しております。

## 2. 差異が生じた理由

売上は、ITセキュリティ事業については今期になり事業の収束に向け動き出したため、前期が 84 百万円であったものが、今期は 20 百万円となったため、大幅に縮小いたしました。フランチャイズ事業、広告事業、カード事業につきましては、前期は 32 百万円であったものが、今期は 0 百万円とほぼ売上がない状況となっております。今期から開始した新規事業として太陽光発電システム事業を開始いたしました。今期は試行錯誤の状況であり、業績を上げるための営業体制を構築するための時間が思ったよりかかったため、売上は 25 百万円にとどまりました。当社は、主事業を IT セキュリティ事業から太陽光発電システムを中心としたグリーンエネルギー事業に転換することといたしました。事業の進捗の遅れから売上高は前年比 60%減少となりました。

営業収益、経常利益については、コスト削減により販売費・一般管理費が減少しましたが、上記に記載いたしました事業の進捗の遅れから営業収益の増加が遅れているため、昨年度より若干回復はしましたが、マイナスを継続しております。

当期純損失は、カード事業にかかるソフトウェアについて減損損失 7,900 万円を計上したため、経常損失にプラスされております。

以 上